

総合健康ゾーン健康増進施設建設工事の地鎮祭について

市では、豊岡病院跡地の有効活用とともに、市民の健康でいきいきとした暮らしを実現するために活用できる総合健康ゾーン整備を行っている。

総合健康ゾーン内の施設は、健康増進施設(新設)と健康福祉施設(旧豊岡病院第6病棟改修)、屋外施設等に大別され、今回は健康増進施設建設工事(屋外施設等含)に着手するにあたり、地鎮祭が行われる。

1. 健康増進施設建設工事の地鎮祭概要

- (1) 日 時 5月21日(木) 午前11時～正午
- (2) 場 所 現地(豊岡市立野町6番35号・公立豊岡病院跡地)
- (3) 主 催 者 大鉄工業・川見建設特別共同企業体
- (4) 参列予定者 国・県・市議会議員、県・市関係者、地元(立野区長)、
医療関係者(医師会、豊岡病院組合、健康を進める会)、報道関係者

2. 健康増進施設整備概要

- (1) 工 期 着工 平成21年 4月 6日
完了 平成22年 3月10日(予定)
施設本体工事は、5月27日から着工(予定)。平成22年3月28日に、健康増進施設竣工式・オープニングイベントを予定
- (2) 工 事 費 健康増進施設建設工事(屋外施設含) 1,538,985千円
- (3) 整備内容
健康増進施設...鉄筋コンクリート造一部鉄骨2階建(3,426㎡)
温水プール(25m×6コース、多目的プール)、トレーニングジム、スタジオ(フィットネス)、健康チェックルーム、調理実習室、浴室(サウナ、水風呂、水流風呂)、喫茶・軽食コーナー、上級者向けクライミングウォール、キッズコーナー
屋外施設等
フットサル、テニスなどが可能な多目的コート、庭園・散策路、駐車場(327台: 公用車専用56台を含む)・駐輪場(80台)、屋根庇部分でのウォーキング・ランニングコース、トイレほか
- (4) 特 色
 - ・緑地や駐車場を住宅地側に配置し、建物は住宅地から離しており、圧迫感のない施設配置計画
 - ・大きな屋根と勾配のある外壁で、豊岡市の象徴である「コウノトリの飛翔する姿」を連想させるデザイン
 - ・インテリアは、豊岡市内、但馬地域の地元産の木材を活用
 - ・緑化率を約37%に高め、ヒートアイランド現象を抑制
 - ・ハイブリッドタイプの太陽光発電パネル(最大4Kw)の設置
 - ・ハイブリッド太陽灯を夜間外灯として設置
 - ・屋上緑化